



2026年度 第1回入学試験問題

社 会

時 間 40 分

[注 意]

1. 放送で指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は33ページまであります。ページが足りなかったり、順序がおかしかったり、また印刷が不鮮明で読めない部分があったりした場合には、手をあげて監督の先生に申し出なさい。
3. 字数指定のある問題では、句読点やカッコなども字数に含みます。
4. 問題についての質問は一切受け付けません。

(このページは空白です)

(このページは空白です)

[1] 次の問いに答えなさい。

問1 「SDGsの宣言」の中には次のような一節があります。文中の ・ には対義語が入ります。 ・ にあてはまる語句をそれぞれ漢字2字で答えなさい。

わたしたちは、貧困を終わらせる の世代になることができるかもしれません。同時に、地球を救うチャンスがある の世代になるかもしれません。もし、わたしたちがこの目標の達成に成功すれば、2030年の世界はより良い場所になるでしょう。

問2 次の文の ・ にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとのア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

近年、工事現場や太陽光発電施設から電線が盗まれる事件が多発しています。この電線には が使われていて、それを転売してお金を儲けるのが犯人のねらいだといわれています。 は生産量が多く、製造業に欠かせない メタルの1つで、電線のほか建材、電子部品、エアコンをはじめとする家電製品や電気自動車の部品など、現代の産業基盤を支えるあらゆる分野で使われています。また、その価格は市場で景気を診断するように先行して動くともいわれ、そのため「ドクター銅」とよばれることもあります。

ア C：金 D：ベース

イ C：金 D：レア

ウ C：鉄 D：ベース

エ C：鉄 D：レア

オ C：銅 D：ベース

カ C：銅 D：レア

問3 神奈川県では、2024年に「神奈川県こども目線の施策推進条例」を制定しました。この条例の背景には、1989年に採択された「児童（子ども）の権利条約」の4つの原則や、2022年に制定された「こども基本法」の精神や規定があります。このことに関して、次の（a）・（b）の問いに答えなさい。

（a） 「児童（子ども）の権利条約の4つの原則」の1つに、「子どもの の尊重」という項目があります。この項目については、「子どもは自分に関係のある事柄について自由に を表すことができ、おとなはその を子どもの発達に応じて十分に考慮します。」と解説が添えられています。この にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。

（b） 「こども基本法」では、こどもの健やかな成長に対する支援をとぎれることなく継続しておこなうために、「こども」をどのように定義していますか。次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 18歳未満の者

イ 20歳未満の者

ウ こどもの心を忘れていない者

エ 心身の発達の過程にある者

問4 日本国憲法第14条第1項の（ ）にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。

すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は（ ）により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

【2】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

歴史的に日本や日本人は外国からどのように見られ、また、その見方はどのように変化してきたのでしょうか。さまざまな史料を通して考えてみましょう。

①原始・古代の日本については中国の歴史書にいくつか記述がみられます。「(1)」という史料には邪馬台国の人々について、「男性は大人も子どもも皆全身に入れ墨みな いれずみをしている。その風俗ふうぞくはみだらではない」と書かれています。

13世紀、元王朝の中国に滞在したイタリア人旅行家マルコ・ポーロは、『東方見聞録』という書物で日本を「黄金の国ジパング」と紹介しょうかいしました。そこには「莫大な金ぼくだいを産出し、宮殿きゆうでんや民家は黄金でできているなど財宝にあふれている」、「②偶像を崇拝する者と、そうでない者とがあり、外見がよく、また礼儀れいぎ正しく穏やかおだである」と書かれています。また15世紀に朝鮮から来日した宋希環そうきけいという使節が『老松堂日本行録』で③日本の農業が発展していることに驚いた話を記述しています。

戦国時代にキリスト教宣教師が来日し、ヨーロッパの本部に日本人の特徴とくちゆうを伝えるため多くの手紙を書いており、「極度に戦いくさを好み、軍事的修練にいそしみ、名誉心めいよしんに富み、正義に厳格である」などと記しています。また日本語の発音を紹介するためにローマ字で記された「キリシタン版」が宣教師によって出版されました。「キリシタン版」には④『伊曾保物語』や『(2)』などがあり、後者は源平合戦の内容なのに、表紙(図1)には古代ギリシア風の戦車の絵えがが描かれています。

鎖国中の日本については、ドイツ人医師シーボルトが日本のことをくわしく調べて、帰国後『Nippon』という研究書を出版しました。この本は、日本の神話や歴史、政治や文化、農業や動植物にいたるまでの総合的な研究書です。彼は帰国の際に⑤伊能忠敬作成の日本地図を無断で持ち出そうとして処罰しよばつされました。

明治時代になると⑥外国との外交や貿易が本格的におこなわれ、多くの外国人が来日しました。イギリス人のラフカディオ・ハーンは [A] の城下に英語教師として赴任ふにんし、その地の旧士族出身の日本人女性と結婚けっこんして、小泉八雲という日本人名で小説『怪談』を著あらわしたことで有名です。[A] は2015年に国宝になった美しい天守閣で知られますが、彼は『日本の面影』という著書で、近代化しても失われない日本人の素朴そぼくな美德たまたを讃えて、日本人の精神的な豊かさを海外に発信しました。同じ時代、⑦フランス人画家ビゴーは日本人や社会を風刺ふうしした絵を

描いて活躍しましたが、政府批判の結果、1899年に弾圧を恐れて帰国しました。

太平洋戦争中にアメリカ政府は日本人の特性を研究させ、その結果としてまとめられたものの中で、ルース・ベネディクトの『Bと刀』が有名です。この書名は、日本人の天皇への崇敬と武士道精神を、それぞれシンボルを用いて表現したものです。

彼女の論考を出発点として戦後多くの日本人論があらわれ、日本人もまた自己分析するかのよう^{えいきょう}に影響を受けました。日本人はかつて⑧敗戦国として自国を低く評価しがちでしたが、近年では伝統や習慣をふまえた独特の感性を積極的に評価するようになっていきます。

図 1



(国立国語研究所ウェブサイトより)

問1 文中の(1)・(2)にあてはまる語句を漢字で答えなさい。ただし、(1)は漢字5字で答えなさい。

問2 文中の [A] には城の名称、 [B] には植物の名称が入ります。 [A] の写真と、 [B] を用いたデザインの写真の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

I



(国宝松江城ウェブサイトより)

II



(国宝松本城ウェブサイトより)

III



(聖光学院社会科撮影)

IV



(首相官邸ウェブサイトより)

ア A : I B : III

イ A : I B : IV

ウ A : II B : III

エ A : II B : IV

問3 文中の波線部に関連して、次の文中の(C)・(D)にあてはまる語句を漢字で、さらに にあてはまる言葉を答えなさい。

フビライ・ハンはモンゴル帝国の東部に「元」という国名をつけ、13世紀後半に日本に遠征しました。日本では「文永・弘安の役」、または「モンゴル襲来」と表現しますが、当時は「異族襲来」などと記録にあります。ほかにも、(C)という表現があり、『大日本史』という歴史書で江戸時代後期にはじめて用いられました。この表現は“略奪目的による異民族の襲来”という意味で用いられた和製漢語で、大規模な軍団の派兵としてはふさわしくないという観点などから近年になって見直されるようになっていきました。また(D)という表現は、その戦闘のようすを描いた国宝「(D)絵巻」の名前として有名ですが、当時のモンゴル帝国が用いた漢字表記でありながら、 という考え方が戦後日本でおこり、近年はその表記を避けることもあります。

問4 下線部①について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 4世紀に稲作や金属器の使用が始まり、弥生文化が発展した。
- イ 5世紀に倭の奴国王が中国に使いを送り、返礼として金印を受けた。
- ウ 6世紀にヤマト政権が全国を統一し、海外へ進出したが白村江で敗戦した。
- エ 7世紀に遣唐使の派遣が始まり、律令制度など中国の文物が輸入された。

問5 下線部②は仏教徒を指しますが、政治のようすと寺院の歴史との関わりについて述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 蘇我馬子や聖徳太子が政治をおこなっている時期に国分寺が建立された。
- イ 壬申の乱で勝利した天武天皇が政治をおこなっている時期に薬師寺が建立された。
- ウ 桓武天皇が平安京に遷都した時期に鑑真によって唐招提寺が建立された。
- エ 藤原道長が望月の歌を詠んだ時期に空也によって中尊寺が建立された。

問6 下線部③に関連して、日本の農業について述べた文として正しいものを、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 中世の日本では肥料が発達して全国的に二毛作が一般化し、畿内では米・麦・そばの三毛作までおこなわれていた。

イ 江戸時代、新田開発がすすんだ結果、将軍徳川吉宗の時に収穫高は大幅に増え、年貢米を収入源とする幕府や藩の財政は大いにうるおった。

ウ 明治時代、近代的な思想によって自作農に対する小作農の割合がしだいに小さくなり、身分の差別が完全になくなった。

エ 戦後の高度成長で農業の機械化がすすんだが、経費がかさんで米価が高騰したために減反政策を実施した。

問7 下線部④は、紀元前6世紀に古代ギリシアでつくられた説話集を翻訳したもので、日本にはイエズス会宣教師によって伝来し、江戸時代に多く読まれました。書名を考えながら、その説話集に含まれる話を、次の**ア**～**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

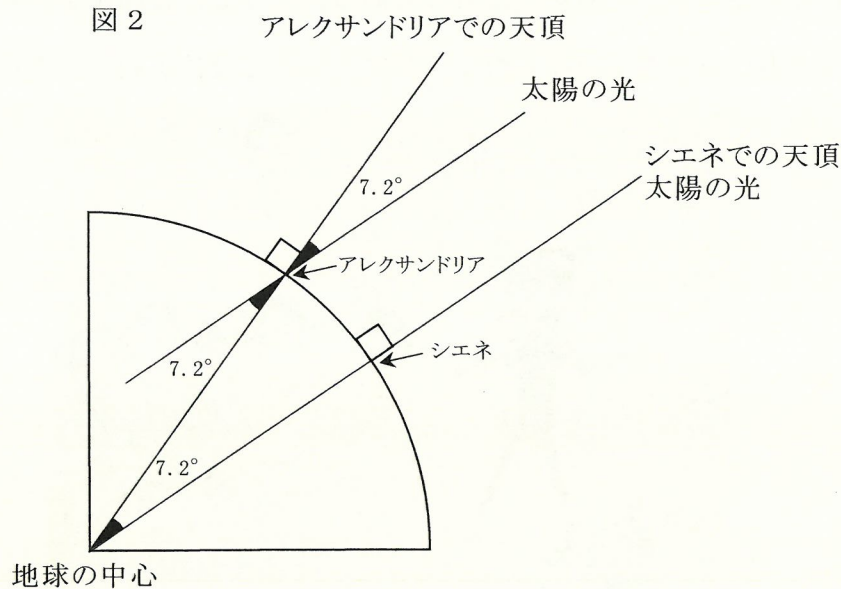
ア アリとキリギリス

イ 白雪姫

ウ トロイの木馬

エ ノアの方舟

問8 下線部⑤について、伊能忠敬は日本各地で測量をおこなって地図を作成したことで有名です。彼は各地で北極星の高度を測りました。その目的は、紀元前3世紀のエジプトで活躍したエラトステネスという学者の方法(図2)によるものとほぼ同じでした。伊能忠敬は正確な地図を作成するために、北極星の高度を測って、何を求めようとしていたのでしょうか。あとの**ア**~**エ**の中から正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。



- ア** 地軸のずれ **イ** 地球の大きさ **ウ** 地球の回転速度 **エ** 地球の陸地面積

問9 下線部⑥に関連して、明治時代の外交や貿易について述べた文として正しいものを、次の**ア**~**エ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

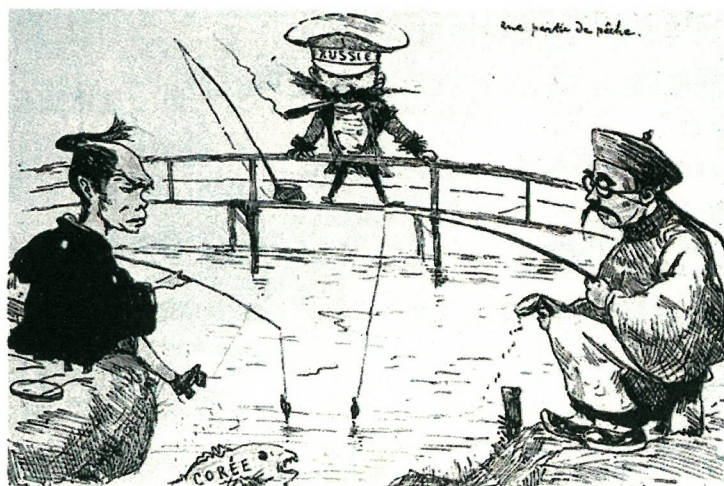
- ア** 江戸幕府がペリーと日米修好通商条約を結んでいたため、最恵国待遇を^{あた}与えたアメリカに対する関税自主権がなく、外交課題となっていた。
- イ** 日本に関税自主権がなかったため、日本からの輸出品には高い税率がかけられて高額となり、^{おうべい}欧米への輸出はほとんどできなかった。
- ウ** 日本は不平等条約に^{たいこう}対抗して欧米からの輸出品に高い関税をかけるようになり、のち陸奥宗光外相によって関税自主権が回復された。
- エ** 日本は清と日清修好条規を結び、^{そうご}相互の関税自主権を認めたが、外交的には琉球処分をめぐる対立した。

問10 下線部⑦について、次のX・Yは、ビゴアの絵と、それに関連することがらについて述べたものです。それらの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

X この絵は、戦争反対を唱える新聞記者が警官に集められて、記事の内容の取り締まりがおこなわれているようすを風刺したものである。こうした言論統制の結果、明治時代に反戦論を唱える者はまったくいなくなり、外国人による政治風刺もできなくなった。



Y この絵は、朝鮮をめぐる日清の対立と、漁夫の利をねらうロシアをあわせて、4つの国をめぐる状況を風刺したものである。実際、日清戦争が起き、その講和条約で日本が獲得した利権をロシアなどの干渉で清に返還したが、その地はロシアによって租借され、日本国内で「臥薪嘗胆」が唱えられた。



ア X : 正 Y : 正

イ X : 正 Y : 誤

ウ X : 誤 Y : 正

エ X : 誤 Y : 誤

問11 下線部⑧に関連して、戦後、日本は各国と講和する中で、サンフランシスコ平和条約で講和できなかった国とは個別に条約を結びました。その相手国Ⅰ～Ⅲを、条約を結んだ時期の早い順に正しく並べかえたものを、あとの**ア～カ**の中から1つ選び、記号で答えなさい。

Ⅰ 大韓民国

Ⅱ 中華人民共和国

Ⅲ ソビエト連邦

ア Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ

イ Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ

ウ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ

エ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ

オ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ

カ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

[3] 次の文章は、ある昭和の文豪（生1899年～没1972年）が今からちょうど100年前の1926年に発表した小説のラストシーンです。この小説は、著者19歳の時の実体験をもとに書かれたといわれています。この文章を読んで、作中の地名や出来事が当時実際にあったことを前提に、あとの問いに答えなさい。

「お婆さん、この人がいいや」と、土方風の男が私に近づいて来た。

「学生さん、東京へ行きなさるだね。あんたを見込んで頼むだがね、この婆さんを東京へ連れてってくんねえか。可哀想な婆さんだ。倅が蓮台寺の銀山に働いていたんだがね、全度の流行性感冒て奴で倅も嫁も死にしまったんだ。こんな孫が三人も残っちゃったんだ。どうにもしようがねえから、わしらが相談して国へ帰してやるどころなんだ。[中略]

[中略]

はしけはひどく揺れた。踊子はやはり唇をきっと閉じたまま一方を見つめていた。私が縄梯子に捉まろうとして振り返った時、さよならを言おうとしたが、それも止して、もう一ぺんただうなずいて見せた。はしけが帰って行った。栄吉はさっき私がやったばかりの鳥打帽をしきりに振っていた。ずっと遠ざかってから踊子が白いものを振り始めた。

汽船が下田の海を出て伊豆半島の南端がうしろに消えて行くまで、私は欄干に凭れて*沖の大島を一心に眺めていた。踊子に別れたのは遠い昔であるような気持だった。[中略] 頭が空っぽで時間というものを感じなかった。涙がぼろぼろカバンに流れた。頬が冷たいのでカバンを裏返しにした程だった。私の横に少年が寝ていた。[中略] 少し話してから彼は言った。

「何か御不幸でもおありになったのですか」

「いいえ、今人に別れて来たんです」

私は非常に素直に言った。泣いているのを見られても平気だった。私は何も考えていなかった。ただ清々しい満足の中に静かに眠っているようだった。

海はいつの間に暮れたのかも知らずにいたが、網代や熱海には灯があった。肌が寒く腹が空いた。少年が竹の皮包を開いてくれた。私はそれが人の物であることを忘れたかのように海苔巻のすしなぞを食った。そして少年の学生マントの中にもぐり込んだ。私はどんなに親切にされても、それを大変自然に受け入れられるような美しい空虚な気持

だった。明日の朝早く婆さんを上野駅へ連れて行って水戸まで切符を買ってやるのも、至極あたりまえのことだと思っていた。何もかもが一つに融け合って感じられた。

船室の洋燈が消えてしまった。船に積んだ生魚と潮の匂いが強くなった。真暗ななかで少年の体温に温まりながら、私は涙を出委せにしていた。頭が澄んだ水になってしまっていて、それがぼろぼろ零れ、その後には何も残らないような甘い快さだった。

* 沖の大島：伊豆大島のこと。小説中に、このあと踊子たちがこの島へ帰っていくと書かれている。

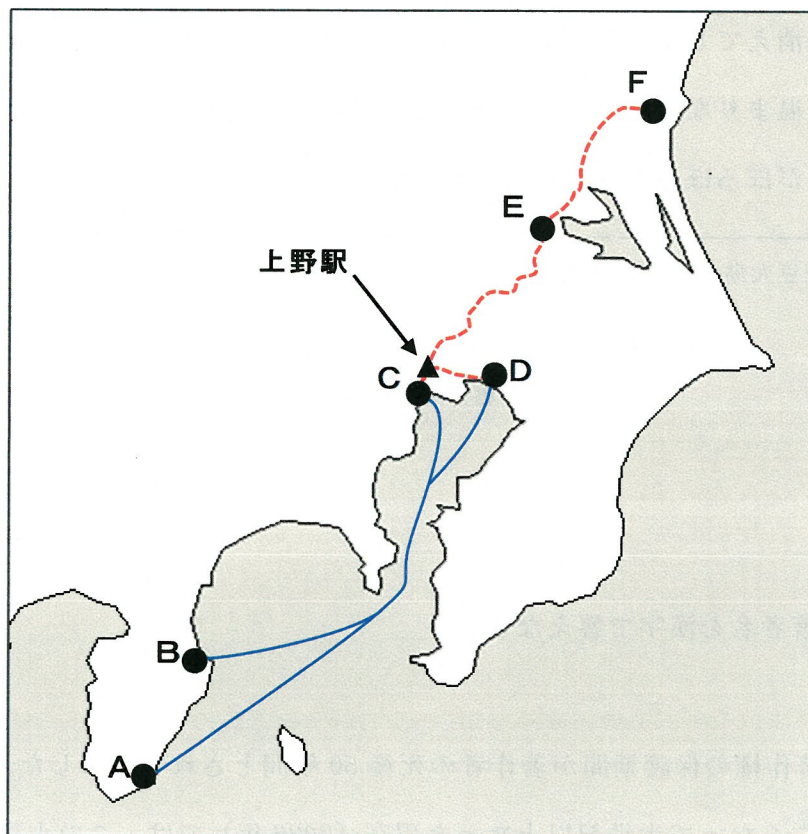
(問題作成の都合上、文章の一部を省略したところがあります)

問1 この小説の著者名を漢字で答えなさい。

問2 かつては、著作権の保護期間が著作者の死後50年間とされていました。そのため、この小説の著者が亡くなって半世紀以上たった現在(2026年)では、この小説もインターネットなどを利用して無料で読むことができるはずでした。ところが日本は2010年代後半に、知的財産の保護などを盛り込んだ国際協定を、シンガポール・カナダ・オーストラリアなどとの間で結びました。その結果、著作権の保護期間が70年間へと変更になり、私たちはこの小説をインターネットなどを利用して無料で読むことがまだできません。この国際協定は通称何とよばれるものですか。アルファベット3字で答えなさい。

問3 下線部について、この流行性感冒は当時、発生場所と考えられた、ある国の名をとって「風邪」とよばれました。このにあてはまる4字の国名を答えなさい。

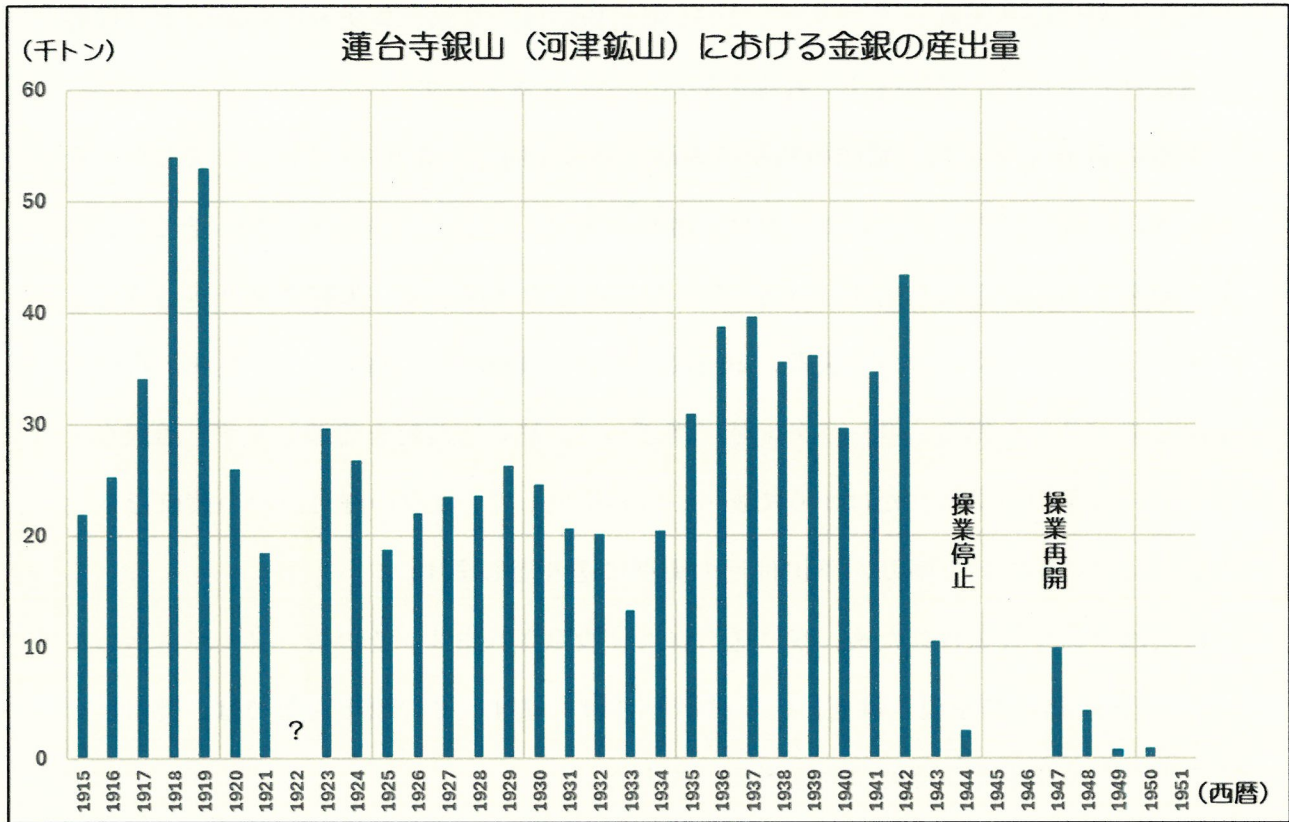
問4 次の地図を見て、文章中の「お婆さん」が下田で乗船したあとの、おおよその足どりと
 して正しいものを、あとのア～クの中から1つ選び、記号で答えなさい。



- ア A → C → (上野駅) → E
- イ A → C → (上野駅) → F
- ウ A → D → (上野駅) → E
- エ A → D → (上野駅) → F
- オ B → C → (上野駅) → E
- カ B → C → (上野駅) → F
- キ B → D → (上野駅) → E
- ク B → D → (上野駅) → F

問5 波線部について、次の(a)・(b)の問いに答えなさい。

- (a) 次の図は、1915(大正4)年から1951(昭和26)年の期間に、蓮台寺の銀山(正式名称は「河津鉱山」で、銀だけでなく金も産出した)でとれた金銀の産出量を示したものです。この図から読み取れることや、当時の時代背景について述べた文として誤っているものを、あとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



(経済産業省ウェブサイト「本邦鉱業のすう勢調査」より作成)

- ア この小説の著者が実際に下田に足を運んだ頃に、この銀山における金銀の産出量が、1915年以降の中でピークを迎えていることがわかる。
- イ 第一次世界大戦が勃発すると金銀の産出量は減少し、戦争の混乱の中で統計が残せていない年もあることがわかる。
- ウ 第二次世界大戦の末期には、戦争中における何らかの理由でこの銀山における金銀の産出量は激減し、操業停止に至っている。
- エ 1947年の操業再開後、金銀の産出量は減少傾向にあるが、この原因が金銀の枯渇によるものか、採掘できる金銀に対して採算が合わなくなったことによるものかは判断できない。

- (b) この蓮台寺の銀山近くの温泉街に、かつて吉田松陰が身を寄せていたことがあります。次の説明文を読み、それに関して述べた文として正しいものを、あとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

幕末の偉人・吉田松陰は長州・萩の生まれであり、佐久間象山に学ぶと、世界の情勢を知るために海外渡航を企てます。1854年、松陰は、日米和親条約の締結により即時開港された下田に、米国ペリー艦隊を追ってたどり着きます。

下田に到着したのは、艦隊の初陣が入港したのと同じ、3月18日のことでした。そのとき、皮膚病に苦しんでいた松陰は、治療のため、蓮台寺温泉へ向かい、そこで、温泉治療をすることとなります。3月25日夜、船を漕ぎ出して、米艦に乗り込もうとしますが、悪天候と高波のため失敗、26日に米兵に渡航嘆願書を渡し、27日夜、再び船を出してペリーの旗艦・ポーハタン号に漕ぎつけ、熱心に渡航を懇請します。通訳ウィリアムズは条約が結ばれたばかりであり、信義に反して、政府の許可がない渡航をさせるわけにはいかないと断り、下田付近の海岸に送り返します。

松陰は下田で投獄された後、萩に送られ再び投獄されます。その後、叔父が主宰していた松下村塾の名を引き継ぎ、松下村塾を開塾します。この松下村塾では、長州藩士であった久坂玄瑞や伊藤博文らを教育しました。

幕府が無勅許で日米修好通商条約を締結すると、これを知った松陰は激怒し、討幕を表明して老中首座の暗殺を計画しますが、計画が頓挫、松陰は長州藩に自首します。

その後、井伊直弼の「安政の大獄」によって、1859年10月27日に処刑されました。

(下田市ウェブサイトより作成)

- ア** 尊王攘夷の志をもっていた吉田松陰は、アメリカ側の対応によっては攘夷も辞さない心構えであったことがわかる。
- イ** 吉田松陰がペリー艦隊との接触を試みたのは、ペリー艦隊がはじめて浦賀に来航し、帰国前に下田に寄港した時のことであるとわかる。
- ウ** 吉田松陰が海外渡航という志を抱きつつも、蓮台寺温泉の効用を知って、持病である皮膚病を癒やそうとしたことがわかる。
- エ** 吉田松陰は、アメリカへの渡航が果たせないばかりか、事件後投獄され、その渡航計画を咎められて処刑されたことがわかる。

問6 本問で扱った伊豆半島に関して、今後多くの旅行客に当地を訪れてもらうための旅行プランを考えてみましょう。例1～例3を参考にしつつ、それらと内容が重ならないように、プランの内容を考えて1行で答えなさい。

例1

プラン名「文学と歩く：伊豆半島の踊子ロード」

内容：伊豆半島を舞台にした文学作品の地をガイドと歩いて情景を味わい、昔の学生の衣装や踊子の衣装で写真撮影もしてもらう。

例2

プラン名「歴史回廊：黒船の街下田」

内容：開国に関する資料館や吉田松陰ゆかりの地を訪れて開国の歴史をたどり、幕末の雰囲気を経験してもらう。

例3

プラン名「伊豆ファミリー大冒険：海の宝探しツアー」

内容：家族連れで海水浴やシュノーケリングなど海のレジャーを楽しみ、夜は宿泊先で美味しい海の幸を堪能してもらう。

プラン

プラン名「地球の記憶と癒やしの旅：伊豆半島」

内容： _____

(このページは空白です)

〔4〕 次の先生と生徒の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：聖一^{せいいち}さん、12月に行った①長崎研修はどうでしたか？

聖一：キリシタンの歴史を学んだり、原爆資料館に行ったりしました。また、長崎市内に造船所があるのを目にしました。先生、造船所といえば、みなとみらい周辺も昔は造船所だったと聞きました。

先生：かつては、②桜木町駅前に造船所がありましたが、再開発されてみなとみらい地区になっています。

聖一：横浜周辺で造船業はおこなわれなくなってしまったのですか？

先生：横浜市には三菱などの造船所があります。③三菱は第二次世界大戦以前は財閥とよばれた巨大企業グループですね。

聖一：ところで、どうして「みなとみらい」のような再開発がおこなわれるのですか？

先生：産業構造が転換^{てんかん}したことが要因の1つです。現在では、④第二次産業比率が低下し、産業の中心は第三次産業となっています。みなとみらいでは、造船所や周辺にあった倉庫がなくなったあとに商業施設^{しょうぎせつ}や企業のオフィス、高層住宅が立地するようになりましたね。そのため、⑤みなとみらい地区では人口が増加しています。

聖一：港にある赤レンガ倉庫は、かつては本当に倉庫として利用されていたそうですが、今は商業施設になっていますね。みなとみらいには遊園地もありますね。このあいだ、家族と行ってきました。

先生：遊園地といえば、(1)市には製鉄所の跡地^{あとち}を再開発して造られた遊園地がありましたが、2017年に閉園してしまいました。再開発といっても必ずしもうまくいくわけではないのですね。

聖一：(1)市に製鉄所が造られた理由は、鉄鉱石を中国から輸入するのに便利だったり、近隣^{きんりん}で石炭がとれたりしたからだと聞きました。資源の輸入といえば、日本はエネルギー資源やそのほかの鉱物資源にめぐまれないので、原料を輸入して製品を輸出する(2)をさかんにおこなっていたそうですね。

先生：かつてはそうでした。先ほども言いましたが、近年、日本では第二次産業比率の低下がみられます。要因の1つとして、より労働力の安価な国に、企業が工場を移動させていることが挙げられます。この結果、「産業の(3)」とよばれるような事態になって

います。

聖一：⑥第一次産業についてはどうでしょうか？

先生：第一次産業の従業者も減少しています。最近，自給率の高いはずの米が不足する問題も起こりましたね。日本の食料自給率は低い数値ですので，第一次産業にも関心をもっていきたいですね。

問1 文中の（ 1 ）～（ 3 ）にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

問2 下線部①について、次の写真は、聖一さんが宿泊したホテルから長崎市内の風景を写したものです。どの方向から写したものですか。あとの地形図中のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



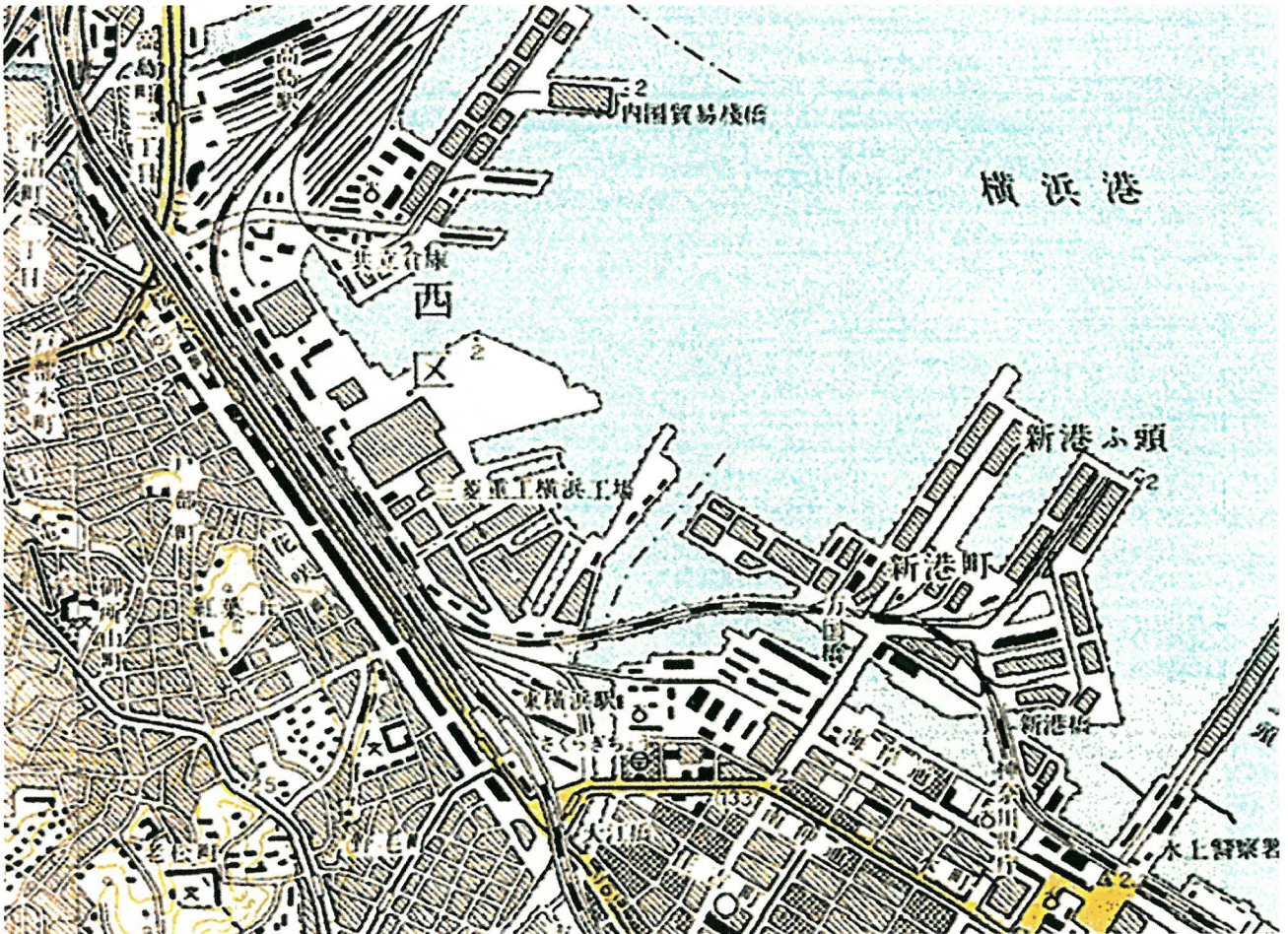
(聖光学院社会科撮影)



(地理院地図より作成)

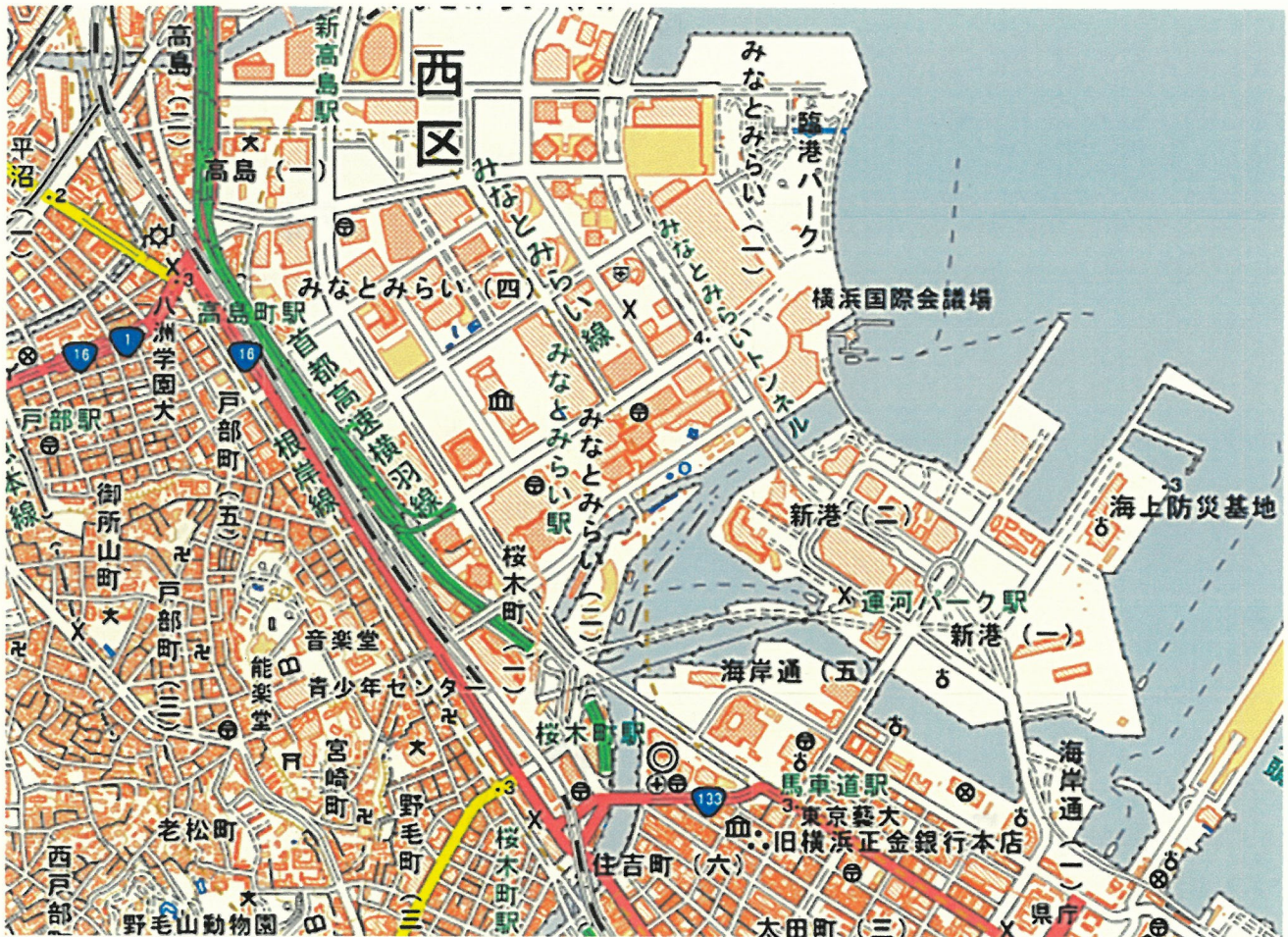
問3 下線部②について、次の図1・2は、1967年と現在の横浜市中心部の同じ場所を示した図です。これらの図から読み取れることについて述べた、あとのア～エの文のうち、下線部に誤りのあるものを1つ選び、記号で答えなさい。

図1



(今昔マップ on the webより作成)

図 2



(今昔マップ on the webより作成)

- ア 1967年の時点では、高島駅付近に倉庫や貿易用の^{さんばし}棧橋があり、^{せんぱく}船舶と鉄道の間での荷物のやり取りがあったと考えられる。
- イ 新港ふ頭西側の地形は、新たに埋め立てられた「みなとみらい」への橋が造られるなど、大きく変化した。
- ウ 現在、桜木町駅から橋を渡った場所に市役所があるが、1967年の時点では桜木町駅前に市役所はなく、別の場所から移転してきたと考えられる。
- エ 現在、桜木町駅前から新港までの^{きくどう}索道（ロープウェイ）が架けられ、^{はいし}廃止された新港への鉄道のかわりに、^{にな}倉庫街への物流機能を担っていると考えられる。

問4 下線部③について、財閥とよばれた企業グループは、三菱のほかにも、三井、住友や安田が知られています。これら財閥の発展の背景には日本各地での鉱山経営がありました。三井財閥が中心となって経営していた鉱山の場所として正しいものを、次の図3中のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

図3



(このページは空白です)

問5 下線部④について、次の図4～6は日本における、「情報通信機械器具」、「石油製品・石炭製品」、「パルプ・紙・紙加工品」の製造品出荷額等^{しゅつがく}の上位5都府県を示したものです。図4～6と、品目の組み合わせとして正しいものを、あとのア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。なお、選択肢^{せんたくし}中では、「情報通信機械器具」は「情報通信」、「石油製品・石炭製品」は「石油製品」、「パルプ・紙・紙加工品」は「パルプ」としています。

図4

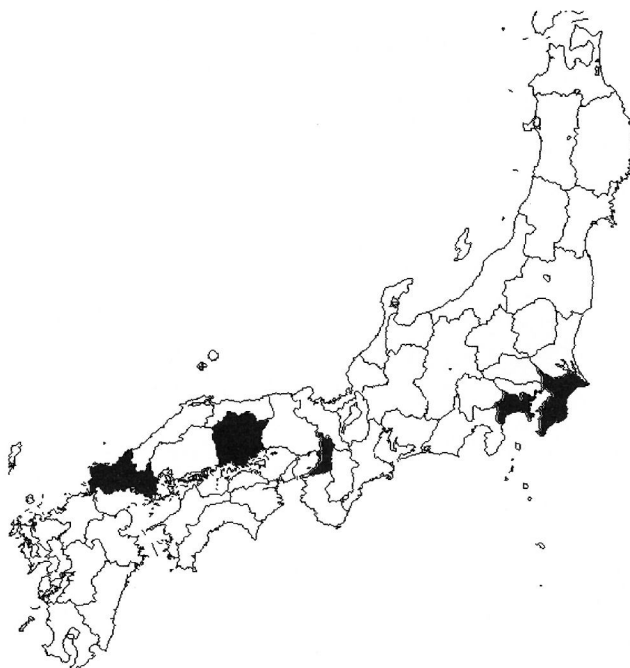


図5



図 6



(矢野恒太記念会『データでみる県勢 2025』より作成)

- | | | | |
|----------|------------|------------|------------|
| ア | 図 4 : 情報通信 | 図 5 : 石油製品 | 図 6 : パルプ |
| イ | 図 4 : 情報通信 | 図 5 : パルプ | 図 6 : 石油製品 |
| ウ | 図 4 : 石油製品 | 図 5 : 情報通信 | 図 6 : パルプ |
| エ | 図 4 : 石油製品 | 図 5 : パルプ | 図 6 : 情報通信 |
| オ | 図 4 : パルプ | 図 5 : 情報通信 | 図 6 : 石油製品 |
| カ | 図 4 : パルプ | 図 5 : 石油製品 | 図 6 : 情報通信 |

問6 下線部⑤に関連して、都市や地域の人口は、産業構造の転換などさまざまな要因で増減することがあります。右の表1は、北海道夕張市の1940年から2025年までの5年ごとの人口推移を示したものです。表1と、それに関連することがらについて述べた、次の文中の下線部ア～エのうち、誤っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

夕張市では、ア 第二次世界大戦中に、石炭の増産を目的として労働者が多く集められたため、人口が増加傾向にあった。戦後もその傾向は続き、1960年に最大の人口を記録している。その後、エネルギー革命により、イ 石油がエネルギーの中心となって石炭の需要が低下したことや、国産の石炭よりコストの安い海外産の石炭が輸入されるようになったことで、日本国内の炭鉱は閉山がすすんだ。そのため、多くの人々が他の地域に流出し、夕張市でも人口減少の傾向がみられた。夕張市から流出した人々は、ウ 人手不足になっていた第三次産業に従事するようになったと考えられる。同様な動きが全国の炭鉱で起きた結果、高度経済成長期に産業別人口構成で第三次産業の従事者が7割を占めるほどになった。近年の夕張市では、エ 少子高齢化も進行している。2010年以降は世帯人員数が2名を下回っており、高齢者の一人暮らしの比率が増えていると考えられる。

表 1

	世帯数(世帯)	総人口(人)	男(人)	女(人)
1940年	11,582	64,998	35,983	29,015
1945年	12,707	74,665	41,572	33,093
1950年	19,359	99,530	52,337	47,193
1955年	21,218	107,332	54,850	52,482
1960年	23,042	107,972	54,892	53,080
1965年	21,070	85,141	42,525	42,616
1970年	19,862	69,871	34,682	35,189
1975年	15,944	50,131	24,650	25,481
1980年	14,992	41,715	20,715	21,000
1985年	12,152	31,665	15,628	16,037
1990年	8,791	20,969	10,078	10,891
1995年	7,593	17,116	8,127	8,989
2000年	6,878	14,791	6,952	7,839
2005年	6,275	13,001	6,114	6,887
2010年	5,558	10,922	5,179	5,743
2015年	4,539	8,843	4,092	4,751
2020年	3,807	7,334	3,381	3,953
2025年	3,662	5,924	2,775	3,149

(夕張市ウェブサイトより作成)

※ 人口推移は夕張市ウェブサイト掲載の「夕張市の人口推移（年次別一覧表）」中の「国勢調査」を典拠とする数値を利用した。ただし、国勢調査の実施されていない1945年については、同資料中の「人口調査による現在人口」の数値を利用した。また、2025年については、夕張市ウェブサイト掲載の2025年8月の住民基本台帳の数値を利用した。

問7 下線部⑥に関連して、日本の第一次産業について、次の(a)～(c)の問いに答えなさい。

(a) 日本の農業や林業について述べた文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 国土が山がちであり、林業の機械化が難しく高コスト体質であるため、平地に森林が分布する他国と比べ、価格競争で不利である。

イ 農業就業人口は減少傾向にあり、高齢化もすすんでいる。一方で、販売農家の過半数は副業の比率の低い主業農家である。

ウ 近年、海外への果物などの輸出をすすめており、たとえば気候的にリンゴを栽培しにくい東南アジアへのリンゴの輸出がおこなわれている。

エ 農家1戸あたりの耕地面積は狭い傾向だが、大量の肥料の使用などにより、土地生産性の高い農業がおこなわれている。

(b) 日本の養殖業について述べた文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 養殖業は生態系と切り離された場所で魚介類を育てるので、生育に天然資源を利用せず、海洋資源の保護に役立つ。

イ 養殖業は波の穏やかな内湾でさかんであるが、閉鎖的な水域であるため、魚の食べ残した餌が海底に堆積してヘドロ化するなど環境汚染の問題がある。

ウ アワビなど定着性の強い貝類では、稚貝を海に放ち、大きくなってから採取する栽培漁業がおこなわれている。

エ 水温の変動を受けにくいなどの理由で、海水魚であっても陸上の施設を利用して養殖することがおこなわれるようになってきている。

(c) 次の表2は、都道府県Ⅰ～Ⅲの農業生産品目のうち、全国上位5位に入っているものを示しています。また、あとの表3のA～Cは、都道府県Ⅰ～Ⅲの都道府県庁所在地の気候データを示したものです。都道府県Ⅰ～ⅢとA～Cの組み合わせとして正しいものを、あとのア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

表2

都道府県	品目
Ⅰ	キク, ニガウリ
Ⅱ	小麦, タマネギ
Ⅲ	ブドウ, モモ

(矢野恒太記念会『データでみる県勢 2025』より作成)

表3

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
A	気温(℃)	5.8	7.0	10.4	15.3	20.0	23.5	27.2	28.2	24.5	19.1	13.3	7.8	16.9
	降水量(mm)	54.1	77.5	120.6	161.7	182.9	327.0	366.8	252.4	169.3	90.1	89.4	59.5	1951.3
B	気温(℃)	3.1	4.7	8.6	14.0	18.8	22.3	26.0	27.1	23.2	17.1	10.8	5.4	15.1
	降水量(mm)	42.7	44.1	86.2	79.5	85.4	113.4	148.8	133.1	178.7	158.5	52.7	37.6	1160.7
C	気温(℃)	17.3	17.5	19.1	21.5	24.2	27.2	29.1	29.0	27.9	25.5	22.5	19.0	23.3
	降水量(mm)	101.6	114.5	142.8	161.0	245.3	284.4	188.1	240.0	275.2	179.2	119.1	110.0	2161.0

※ 全年の項目は、気温は年平均気温、降水量は年降水量を指す。

(二宮書店『データブック オブ・ザ・ワールド2025』より作成)

- ア** Ⅰ : A Ⅱ : B Ⅲ : C **イ** Ⅰ : A Ⅱ : C Ⅲ : B
ウ Ⅰ : B Ⅱ : A Ⅲ : C **エ** Ⅰ : B Ⅱ : C Ⅲ : A
オ Ⅰ : C Ⅱ : A Ⅲ : B **カ** Ⅰ : C Ⅱ : B Ⅲ : A

問8 波線部について、次の表4は、日本の2023年の原油と天然ガス輸入先の上位5位までを示したものです。2つの品目を比較すると、輸入先の傾向の違いがわかります。この輸入先の違いについては、政治的な要因と経済的な要因があります。そのうちの経済的な要因について、天然ガス独特の輸送方法に言及し、指定語句をすべて使って、40字以上60字以内で説明しなさい。ただし、指定語句は何度使用してもよいが、必ず下線を引くこと。

指定語句：

表4

	原油		天然ガス	
	国名	輸入量に占める割合 (%)	国名	輸入量に占める割合 (%)
1位	サウジアラビア	40.8	オーストラリア	41.6
2位	アラブ首長国連邦	39.4	マレーシア	15.6
3位	クウェート	9.0	ロシア	9.3
4位	カタール	4.9	アメリカ合衆国	8.4
5位	アメリカ合衆国	1.9	パプアニューギニア	5.8

(二宮書店『データブック オブ・ザ・ワールド2025』より作成)

氏名

番
聖光学院中学校
2026年度

第1回 入学試験 解答用紙 社会

【注意】 解答はすべて解答用紙に記入すること。

[1]

問 1	A	B	問 2	問 3	(a)	(b)
問 4						

[2]

問 1	(1)	(2)	問 2				
問 3	C	D	E				
問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	問 11

[3]

問 1	問 2	問 3	問 4			
問 5	(a)	(b)				
問 6						

[4]

問 1	(1)	(2)	(3)									
問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	(a)	(b)	(c)				
問 8												

得点合計